

令和3年1月20日

おかやま  吉備中央町

吉備高原都市 スーパーシティへの取り組み



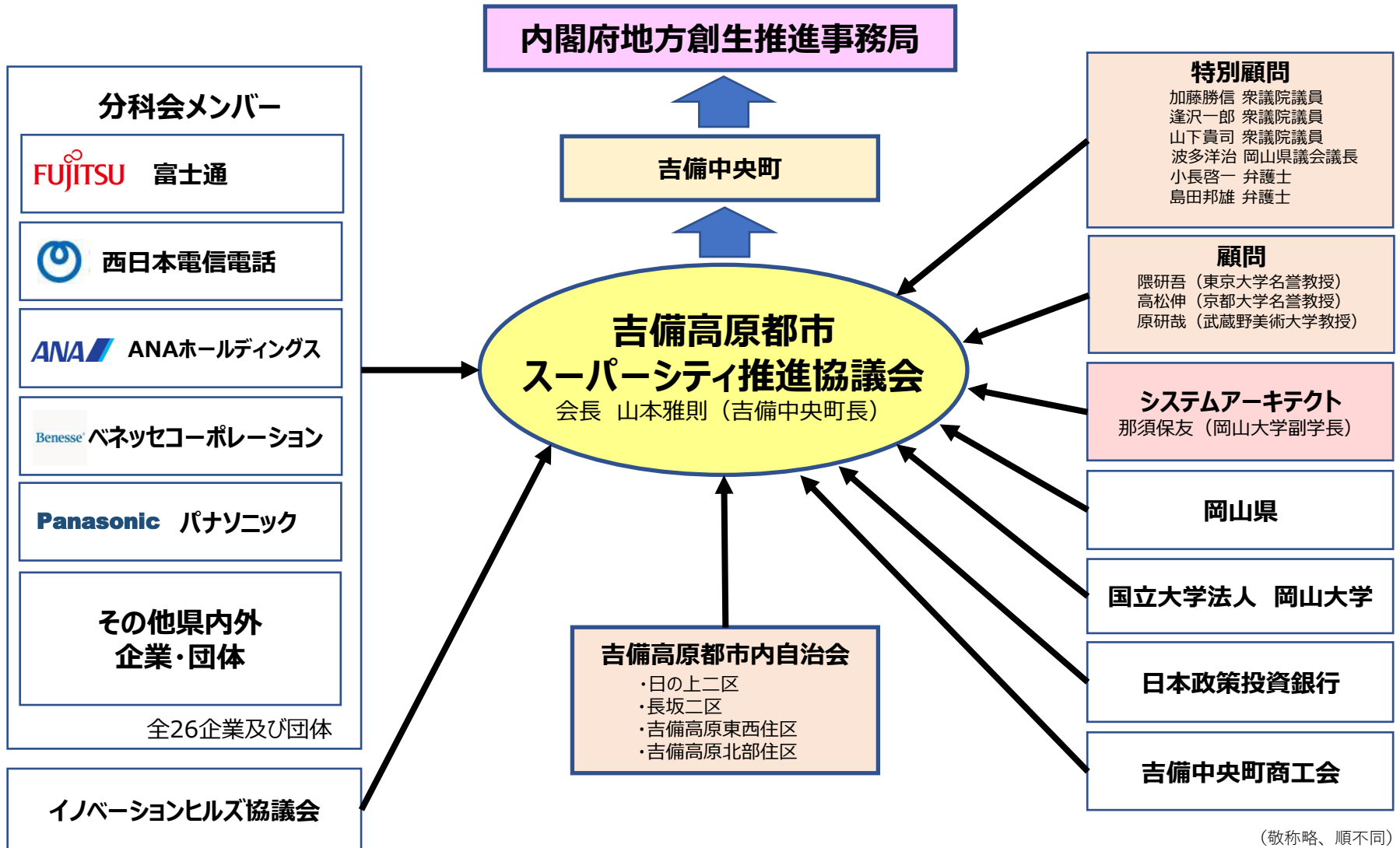
スーパーシティ構想応募の目的

- ✓ 未来を先取りした安全で快適な
【耐震型未来シティ】を目指す
- ✓ 「吉備高原都市」をITでリニューアル
- ✓ 町外からの移住者と関係人口の増加
- ✓ 国の地方創生事業へ積極的に参画

スーパーシティ構想提案の条件

- ✓ 住民主体で住みやすい未来社会を実現する提案
- ✓ 移動、物流、医療、教育、環境、エネルギー、防災など5領域をカバーする提案
- ✓ 大胆な規制改革を伴う提案
- ✓ 2030年に実現するであろう内容を提案
- ✓ 応募前に住民への説明会等を実施

吉備高原都市スーパーシティ推進協議会



（敬称略、順不同）

吉備高原都市スーパーシティ推進協議会(1/2)

会長 山本雅則 吉備中央町長

役員

副会長	難波武志	吉備中央町議会議長
副会長	那須保友	国立大学法人岡山大学 理事（研究担当）・副学長
副会長	小林貴史	株式会社日本政策投資銀行 岡山事務所長
副会長	中島基善	ナカシマホールディングス株式会社 代表取締役社長
理事	芝村啓三	吉備中央町商工会 会長
理事	古澤一成	吉備高原医療リハビリテーションセンター 副院長
理事	菊池善信	岡山県副知事
理事	寺坂幸治	株式会社中国銀行 代表取締役専務
理事	中原啓介	富士通株式会社 岡山支店長
理事	西川智洋	西日本電信電話株式会社 理事 岡山支店長
理事	常木尚隆	全日本空輸株式会社 岡山支店長
理事	小柳博崇	株式会社ベネッセコーポレーション 小中学校事業部 部長

特別顧問

加藤勝信	衆議院議員
逢沢一郎	衆議院議員
山下貴司	衆議院議員
波多洋治	岡山県議会議長
小長啓一	弁護士 一般社団法人産業人材研修センター理事長
島田邦雄	弁護士 島田法律事務所代表パートナー

吉備高原都市スーパーシティ推進協議会(2/2)

顧問

隈研吾 建築家 東京大学特別教授・名誉教授
高松伸 建築家 京都大学名誉教授
原研哉 武蔵野美術大学教授 株式会社日本デザインセンター代表取締役社長

システムアーキテクト

主幹：那須保友 国立大学法人岡山大学 理事（研究担当）・副学長
補佐：内山敬太 富士通株式会社 シニアフィールドイノベータ（システム担当）
補佐：橋本幸夫 株式会社システムズナカシマ 専務取締役（地域担当）

分科会参加メンバー 26企業及び団体(1月現在)

富士通株式会社	全日本空輸株式会社 岡山支店
西日本電信電話株式会社	空撮サービス株式会社
国立大学法人岡山大学	両備ホールディングス株式会社
株式会社日本政策投資銀行	岡山トヨタ自動車株式会社
株式会社中国銀行	トヨタ自動車株式会社
バーズ・ビュー株式会社	中国電力株式会社
帝人ナカシマメディカル株式会社	中国電力ネットワーク株式会社
株式会社システムズナカシマ	株式会社NTTファシリティーズ
株式会社ベネッセコーポレーション	エナジー・ソリューションズ株式会社
株式会社マネーパートナーズソリューションズ	岡山県総合教育センター
ANAホールディングス株式会社	吉備高原医療リハビリテーションセンター
パナソニック株式会社	株式会社アインホールディングス
株式会社ウエスコ	吉備中央町スーパーシティプロジェクトチーム（町職員）

分科会参加メンバー

※全ての分科会へ吉備中央町プロジェクトチームメンバーが参加

1. 医療分科会

国立大学法人岡山大学 医学部
富士通株式会社
バーズ・ビュー株式会社
帝人ナカシマメディカル株式会社
吉備高原医療リハビリテーションセンター
株式会社アインホールディングス
株式会社中国銀行

2. 教育分科会

株式会社ベネッセコーポレーション
富士通株式会社
岡山県総合教育センター
岡山トヨタ自動車株式会社
株式会社中国銀行
株式会社システムズナカシマ

3. 物流分科会

ANAホールディングス株式会社
全日本空輸株式会社 岡山支店
空撮サービス株式会社
株式会社中国銀行

4. キャッシュレス分科会

西日本電信電話株式会社
株式会社中国銀行
株式会社マネーパートナーズソリューションズ

5. 移動分科会

富士通株式会社
両備ホールディングス株式会社
岡山トヨタ自動車株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社ウエスコ

6. 防災・エネルギー分科会

中国電力株式会社
中国電力ネットワーク株式会社
株式会社NTTファシリティーズ
エナジー・ソリューションズ株式会社
パナソニック株式会社
株式会社中国銀行

7. データ連携基盤分科会

富士通株式会社
西日本電信電話株式会社

7分科会の取り組み（案）

1. 医療

- 希望する家庭向けにオンライン診療用診断キットを配布し、オンライン診療の精度向上を実現化
- 移動診察車による訪問検診システムの確立
- ウェアラブルデバイスを住民に配布しクラウドで一括管理してAIにより未病を早期に予防

2. 教育

- GIGAスクールのタブレットを活用した「町立オンライン小・中学校」を設立
- ネットとリアルのハイブリッド授業により教師不足を解消
- 小学校の複式学級を解消

3. 物流

- 災害時のドローンによる支援物資の輸送
- 災害時のドローンによる行方不明者の搜索
- ドローンによるキャンプ場への医薬品や食料品の輸送

4. キャッシュレス

- ・地域ポイントと連動した「ワンカード」によるキャッシュレス決済
- ・マイナンバーカードとの紐づけにより活用範囲拡大

5. 移動

- ・オンデマンド交通と病院やスーパーとの連携
- ・MaaSによる助け合い交通の実施
- ・自動運転による巡回バスの運行

6. 防災・エネルギー

- ・町営太陽光発電所や住民の発電を送電線網内の蓄電池に集約
- ・災害時にレジリエンスな緊急電源を提供
- ・将来的にRE100宣言都市を目指す

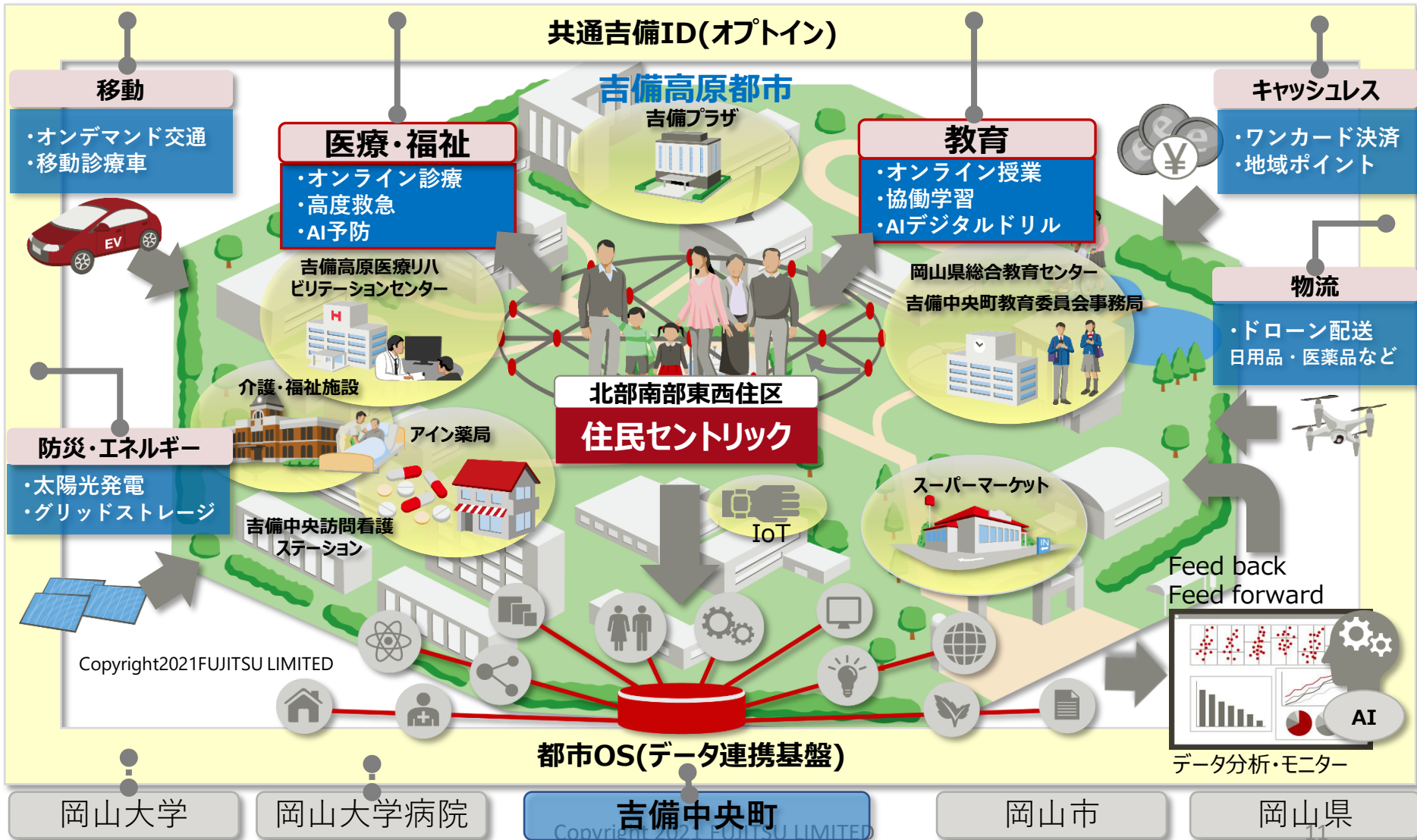
7. データ連携基盤

- ・各サービスで取得したデータを連携基盤を通して有効活用できる仕組みを検討

目指すスーパーシティ構想イメージ

20210115版

住民がワクワクしながら生活できる環境を提供する未来型シティの創出



これまでの実施内容と今後のスケジュール

- ✓ 令和2年12月7日：吉備高原都市スーパーシティ推進協議会設立
- ✓ 12月24日：第2回分科会ネット開催
- ✓ 12月25日：内閣府「スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する公募要領」発表
- ✓ 令和3年1月14,15日：第3回分科会ネット開催
- ✓ 1月20日：第2回吉備高原都市スーパーシティ推進協議会開催
- ✓ 2月7日：住民説明会開催
- ✓ 2月中旬：第4回分科会ネット開催
- ✓ 3月中旬：第3回吉備高原都市スーパーシティ推進協議会開催
- ✓ 3月26日：公募締切り
- ✓ 4月上旬：内閣府からの事務的なヒアリング
- ✓ 5月中旬：専門調査会で選定し特区諮問委員会へ提出・審議
- ✓ 6～7月：閣議で区域指定され内閣府が参画して区域会議を発足
- ✓ 8月頃：区域会議で事業者を公募
- ✓ 11月頃：住民投票の実施（実施方法は区域会議で検討）
- ✓ 12月：区域会議で「スーパーシティ区域計画」を策定
- ✓ ※秋以降で二次募集を予定